

(別添資料1)

事業所名		よこはまりパーサイド泉皿ひまわり					支援プログラム			作成日		2025 年		2 月		1 日	
法人（事業所）理念		夢と希望のもてる誰もが住みやすい社会との架け橋を築く															
支援方針		学校通学中の障害児（主に重症心身障害児）に対して、放課後支援や基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練などを支援しています。															
営業時間		平日 学校休業日	14 10	時	0 分から	17 16	時	0 分まで	送迎実施の有無			あり					
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	・毎日、検温などバイタルチェックを行い、健康状態の把握を行っていきます。 ・ご家族と連絡帳などを通して、お子さんの健康確認とともに、意思表示の難しい方には表情・行動を確認し、看護師・リハスタッフ・栄養士と連携しながら健康管理に努めていきます。 ・必要に応じて、医療的ケア指示書に基づいた、吸引、酸素吸入、胃瘻注入などを行っていきます。また発作のあるお子さんの観察と早期対応に努めます。 ・一人ひとりの障害特性に合わせ、生活スキル（排泄、経口摂取など）の日常動作の確立・安定を目指します。															
	運動・感覚	・身体を動かす活動を通じて、身体機能の維持、向上を図ります。 ・視覚、聴覚、触覚等の間隔を十分に活かし、様々な体験を提供し支援します。 ・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、運動機能の観察を行い必要に応じて個別支援を行います。 ・創作など様々な活動の中で、手先を動かす機会を作ります。 ・必要に応じて、マット臥床する環境を作り、リラックスしたり、手足を動かす時間を設けていきます。															
	認知・行動	・場面の理解や状況を把握しやすい環境に整え、認知や行動の手がかりとして活動できるよう支援します。 ・活動を通し各感覚刺激し、興味の幅を広げます。 ・特性や能力、発達成長に応じ課題の提供を行います。															
	言語 コミュニケーション	・活動を通じ様々な人との関わりを深めます。 ・表情、視線、声、ジェスチャーなど言葉以外のコミュニケーション手段を獲得し、自分の意思を表出する支援を行います。															
	人間関係 社会性	・人との関係性を意識し信頼関係を基盤として周囲の人と安定した関係を形成する支援を行います。 ・様々な活動の中で、他のお子さんとの関わる場面を作り、集団の中で過ごす機会を増やしていきます。															
家族支援		・連絡ノートや送迎時等で随時情報共有し、必要に応じ面談や参観の場を設け、相談援助を行います。							移行支援			・学校や医療機関、他事業所などと情報交換や担当者会議を行い、包括的に支援します。					
地域支援・地域連携		・ボランティアに介入（読み聞かせ、布おもちゃ等）して頂いたり、外部から講師を招いて活動やイベントの企画運営の実施（ドッグセラピー、アート活動等）します。							職員の質の向上			・虐待防止・身体拘束適正化研修 ・感染症対策研修 ・リスクマネジメント研修					
主な行事等		創作、運動、音楽、レクの他、季節ごとのイベントとして【春：お花見】【夏：外出、プール、水遊び】【秋：ハロウィン交流】【冬：クリスマス、初詣】等。															